

衆議院国土交通委員会ニュース

平成 23.5.25 第 177 回国会第 14 号

5月25日(水)、第14回の委員会が開かれました。

- 1 日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出第32号)
- ・大畠国土交通大臣、五十嵐財務副大臣、池口国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。

(質疑者及び主な質疑内容)

山本公一君(自民)

- ・東日本大震災により被害を受けた地域の復旧が未だ進んでいない状況に思えるが、復旧の進捗状況に対して大臣はどのような所感を持っているか。
- ・旧国鉄清算事業団の地位の継承により得られた資金を年金の財源に活用しようとした発想について、大臣はどのように考えるか。
- ・東日本大震災による三陸鉄道の被害額はどのくらいか。また、三陸鉄道を存続させるための支援策及びJR東日本に対する支援策を考えているか。
- ・本法律案において、整備新幹線はどのような位置付けになっているのか。また、新幹線の整備に当たって、どこまで国が整備すべきだと考えるか。
- ・並行在来線に対する貨物調整金制度の仕組み及び本法律案における拡充の内容はどのようなものか。

高木陽介君(公明)

- ・東日本大震災後、節電による駅構内のエスカレーターの停止が障害者、高齢者、妊産婦にどのような影響を与えると考えるか。
- ・地方では人口減少、過疎化が進む中でJR三島貨物会社をどのように黒字化させるのか。
- ・JR三島貨物会社の設備の老朽化について、安全性との関係でどのように考えるか。

穀田恵二君(共産)

- ・JR三島貨物会社及び並行在来線が経営困難に陥っている理由を伺いたい。
- ・国鉄改革時に収益性が低くなると予想されて積まれた経営安定化基金の運用益によってJR三島貨物会社の経営を支える仕組みについて、同様の仕組みを使っている例は他にあるか。また、いつまでこの仕組みを続けるのか。
- ・JR東海によるリニア新幹線の建設について、東京～大阪間及び東京～名古屋間の総事業費と開業までの期間を伺いたい。また、新設するリニア新幹線の駅の費用負担はどうするのか。

中島隆利君(社民)

- ・JR不採用問題について、今までの経過、今後の政府の取組についてお聞きしたい。
- ・今後、並行在来線への支援スキーム全体を見直す必要があると思うが、どのように考えるか。

柿澤未途君(みんな)

- ・今回、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構の特例業務勘定の利益剰余金を震災復旧財源に充てることとしたが、その財源として、他の埋蔵金について精査したのか。
- ・利益剰余金として必要とされる金額については常に精査される必要があると思うが、大臣はどのように考えるか。

- 2 委員派遣承認申請に関する件について協議決定しました。